地域社会との関わり



〈預金積金〉

96,927百万円

お客様の着実な資産づくりのお手 伝いをさせていただくため、目的や期 間に応じて選択いただけますよう、新 商品の開発や一層のサービス充実に 努めております。

地元の発展に尽くします。広島みどり信用金庫は 相互扶助型の金融機関です。 地元の中小企業者や住民の方々が会員となって お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている みどりしんきんは、広島県北地域を主な事業区域として

〈出資金〉

314百万円

8.000人を超える会員の皆様に支え られ、堅実な経営を行っております。

> みどり しんきん

_____ 【常勤役職員数】

83名

【店舗数】 9店舗

(注)各種計数は令和6年3月末現在のものです。

は

お客様・ 〈地域貢献活動〉 会員の皆様 地域社会の一員として、豊かで活力あ 【会員数】 る社会の実現を願い、金融サービスの提 供にとどまらず、地域の行事やボランティ 8,064名 ア活動に積極的に参加しております。 また、お客様の日常生活に役立つ「な んでも相談」専用ダイヤルを設置し、様々 な相談にお応えしております。 〈各種支援サービス〉 お取引先企業、事業者への経営サ ポート等、地域密着型金融の推進に取 り組んでおります。また、お客様の様々 な課題解決のため、外部専門機関や専 門家等を活用した支援(事業承継、販 路拡大·経営改善支援、SDGs取組 支援等) に取り組んでおります。 〈ご融資以外の運用〉 【有価証券】 【預け金等】 47,814 а л н 14,196 а л н 〈貸出金〉 お預かりしている資金の一部は、有価 39.173百万円 証券や預け金等で運用しております。 運用にあたっては、適切なリスク管理 お客様の様々な資金ニーズにお応 のもと、安全な運用に努めております。 えし、地域経済の活性化に役立てる ため、円滑な資金供給を行う形でお 客様や地域社会へご融資としてご利 用いただいております。

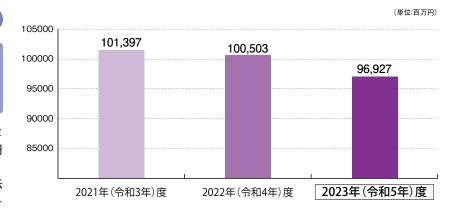
業績の概要

預金積金について

96,927百万円

預金積金残高は、地公体預金等の減少によ り前期比3,575百万円減少の96,927百万円 (減少率3.55%)となりました。

地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝 いをさせていただくため、新商品の開発やサー ビスの一層の充実に向け努力してまいります。

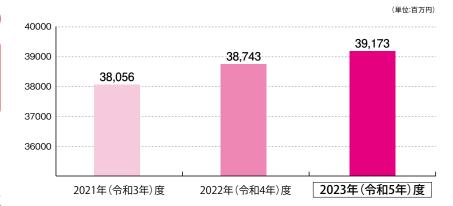


貸出金について

39,173百万円

貸出金残高は、事業者の皆様の資金繰り 支援等、地域への円滑な資金供給を積極的 に取り組んだ結果、前期比430百万円増加の 39,173百万円(増加率1.10%)となりました。

今後も地域経済の維持と発展のため、課題 解決型金融の取り組み等を進めて、資金ニー ズ等に的確にお応えしてまいります。



有価証券について

47,814百万円

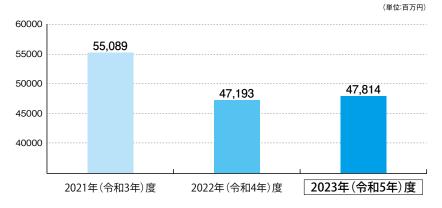
お客様からお預かりした資金の一部は、有価 証券で運用しております。

資産・期間の分散や、投資のタイミングを図る 等運用リスクを抑制しつつ、安定的な利息配当金 収入の確保に努めております。

[その他有価証券で時価のあるもの]

(単位:百万円)

					(+12.11)))	
			2023年(令和5年)度			
	区	分	貸借対照表 計上額	取得原価	評価差額	
7	の他有	価証券	43,904	44,923	△ 1,019	
	株	式	656	259	397	
	債	券	32,812	33,949	△ 1,136	
	そ	の他	10,435	10,714	△ 279	



[満期保有目的の債券で時価のあるもの] (単位:百万円)

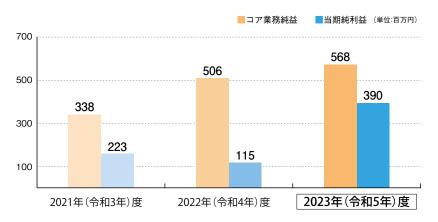
				(羊屋・ロカロ)
	2023年(令和5年)度			
区分	貸借対照表 計上額	時	価	含み損益
満期保有目的の債券	3,897	3,6	67	△ 230

収益の状況

【コア業務純益】 568 百万円

【当期純純益】 390 百万円

損益の状況は、効率的な資金運用と経費削減に努めるとともに適正な諸引当等を行った結果、コア業務純益568百万円(対前年度比61百万円増加)、当期純利益390百万円(対前年度比275百万円増加)と増収増益となりました。



コア業務純益とは

貸出金や有価証券等の受入利息や手数料等の収入から、預金等の支払利息や支払手数料、経費等を差し引いた「業務純益」より、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券の損益を控除したもので、金融機関本来の事業活動による利益を表しております。

自己資本の状況

【自己資本比率】18.30%

自己資本額は、対前年度比377百万円増加 7000 の7,307百万円となりました。永年の利益からの蓄積である内部留保(無コスト資金)を中心 6500 に自己資本の増強をはかっており、自己資本の内容は充実しております。

また、金融機関の健全性を示す代表的な指標である自己資本比率は18.30% (対前年度比0.50ポイント上昇)とし、自己資本比率規制における国内基準の4%を大幅に上回る高い水準を維持しております。



不良債権の状況

【不良債権比率】 2.18%

不良債権額は、対前年度比27百万円増加 し、865百万円となりました。

この結果、総与信に占める開示債権の不良 債権比率は、対前年度比0.05ポイント悪化し 2.18%となりましたが、法令等に基づき厳格な 償却・引当を行っており、経営の安全性に問題 ありません。

今後におきましても、資産の健全性をより 強固なものとするため、一層、リスク管理の徹 底・強化に努めてまいります。



SDGsへの取り組み

当金庫は、SDGsの目指す理念に賛同し、「地域の繁栄」、「みんなの幸福」、「地球環境の保全」を3つのテーマとして、地域とともに未来へ歩み続ける地域金融機関を目指します。

SDGs とは【Sustainable Development Goals】:「持続可能な開発目標」

2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと国境を越えた世界共通の目標として、2030 年までに達成を目指す 17 の目標と 169 のターゲットが定められています。 この目標達成に向けて政府だけでなく自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。





みどりしんきんSDGs宣言

1. 地域の繁栄

みどりしんきんは、中小企業および地域住民のニーズ課題に応じ、金融サービスまたは各種の課題解決手段等の提供 を行うことで、地域経済の発展・持続的な成長に貢献してまいります。

主な取り組み

- ○経営支援、創業支援、事業承継支援、ビジネスマッチング等への取り組み
- ○クラウドファンデング運営企業との連携による資金調達の提供
- ○若手経営者の会(みどりしんきんSBC)の組織
- ○みどりしんきんSBC会員に対する融資商品「SBCスーパーファイナンス | の取扱い
- ○庄原市キャッシュレス決済推進協議会と連携したキャッシュレス決済機能の推進
- ○地公体・企業との包括連携協定の締結による取引先の成長と地域経済の活性化
- ○保証協会・信金中央金庫等との連携による勉強会の実施









2. みんなの幸福

少子高齢化が進むなかで、みどりしんきんはシニア世代や子どもを中心に、きめ細かな サポートサービスの実践を通じて、地域の皆様の豊かな暮らしの実現に取り組んでまいります。

主な取り組み

- ○地域行事やボランティア活動への参加
- ○高齢者安心サポートサービス「ハートフル安心サポート」の取り組み
- ○特殊詐欺被害防止への取り組み
- ○高等学校への出張授業「金融・経済教室」の実施
- ○広島県子育て支援イクちゃんサービスへの参加
- ○社会貢献債(ソーシャルボンド)への投資
- ○昼休業の導入による働き方改革の推進
- ○「心身ともに健康で働ける職場づくりと健康経営」への取り組み













3. 地球環境の保全

気候変動・地球温暖化などの環境問題は、地域のみならず人類共通の課題です。みどりしんきんは、社会全体の環境保全に向けたCSR(環境への取り組み)はもちろんのこと、環境問題に配慮した投資を推進し、地域環境の保全に努めてまいります。

主な取り組み

○店舗への太陽光発電の設置

○クールビズ、ウォームビズの実施

○使用電力量の削減

○ペーパーレス化への取り組み

○環境配慮型通帳の導入

○ESG投資*の推進









※「ESG投資」とは、Environment (環境)、Social (社会)、Governance (企業統治)の3つの観点から企業の将来性や持続性などを分析・評価した上で、投資先 (企業等)を選別する方法のことです。

SDGsを2030年までに全て達成するには膨大な資金が必要であり、その資金調達手段のひとつとしても期待されております。また、ESG投資を推進することは、将来の私たちの生活を持続可能にすることにもつながります。

地域密着型金融への取り組み

当金庫は、お取引先企業等への定期訪問から、企業ライフステージにおける様々な課題・ニーズ等を的確に把握することに努め、課題解決のための適切なサービス・商品を提供するなど、お客様の発展に寄与することを目指した金融仲介機能の発揮に努めております。

+

地域活性化のための取り組み









■合同マルシェ開催

合同マルシェ「広島のええもん大集合」をJR広島駅北口イベントスペースにて県内3信金 (広島信用金庫、呉信用金庫、しまなみ信用金庫)と合同開催いたしました。駅の利用者へ住原や三次の食の魅力を情報発信し、地域事業者の販路拡大へ繋げる支援に取り組みました。





■広島県試食商談会参加



広島県主催の「広島県試食商談会」へ参加し、県北地域の生産者と宿泊業や飲食業、観光業などの実需者をつなぐ支援に取り組みました。この商談会は、G7広島サミット開催を契機として、しんきん地域創生ネットワーク株式会社や県内3信金と連携を図り、県産農林水産物の販路および消費拡大を目指しているものです。

■ SBCの活動



地域の次世代を担う「若手経営者の会(みどりしんきん SBC)」を組織し、異業種交流や体験発表研修会等を通じて、後継者の育成や人的ネットワークづくりのお手伝いを行っております。

■外部機関・外部専門家との連携

課題解決型金融の実践に向けて、様々な外部機関や外部専門家等と連携し、お客様のニーズに応じた各種支援に取り組んでおります。

法人・事業者のお客様





ご支援

✔ 広島みどり信用金庫



連携・業務提携先

信金中央金庫

独立行政法人中小企業基盤整備機構 しんきん地域創生ネットワーク株式会社 株式会社エフアンドエム 株式会社CAMPFIRE 株式会社DEPS

株式会社ライトアップ

公益財団法人ひろしま産業振興機構 県立広島大学

広島県事業承継・引継ぎ支援センター 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点 広島県中小企業活性化協議会

株式会社トランビ

信金キャピタル株式会社

など

地域密着型金融への取り組み

■地域金融円滑化への取り組み

地域の健全な事業を営む事業者及び個人に対して必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびに地域の事業者の経営相談・ 経営指導および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な課題の一つであると認識し、適切な リスク管理体制のもと、金融仲介機能の発揮に真摯に取り組んでまいります。

■「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承 継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則の 趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理 の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する 取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の 必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者 の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内 容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

【令和5年度実績】

新規に無保証で融資した件数	135件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	42.18%
保証契約を解除した件数	8件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債 務整理の成立件数	0件

豊かな街づくりへの取り組み















■ 地元行事への参加

地元の祭事やイベントに参加し、地域との繋がりを大切にしております。



■出前講座の参加

将来の地元就職への興味関心を高める目的で広島県立庄原 格致高等学校にて開催された出前講座へ参加いたしました。





■健康体操の開催

地域の皆様の健康促進のため、「椅子に座って行う健康 体操(日本フルハップ共催)」を開催しました。



■信用金庫の日

1951 (昭和26) 年6月15日に信用金庫法が公布されたことを記念して、毎年6月15日を「信用金庫の日」と定めて、交通安全活動や花の苗のプレゼント等を実施しております。



■ グラウンドゴルフ大会の開催

地域貢献の一環として、毎年恒例のグラウンドゴルフ大 会を開催しております。



■ なんでも相談・高齢者安心サポート

お客様満足度の向上を重視した経営態勢を確立するため、本来の金融サービスはもちろん、お客様の日常生活に役立つ 「なんでも相談」専用ダイヤルを設置するなど様々な相談にお応えしております。

当金庫で年金を受給されている方を対象に、現金の引き出しや支払いなどの手続きができない方に対して見守り活動を重ねた「高齢者安心サポート」の取扱いを行っております。







健康経営への取り組み





令和6年3月11日に経済産業省及び日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」により、「中小規模法人部門」における「健康経営優良法人2024」の認定を受け、3年連続の認定取得となりました。

これからも健康経営の取り組みを推進し、職員が健康でいきいきと働ける職場をつくることによって、お客様へのより質の高いサービスの提供を実現することを目指してまいります。



1年間のトピックス

2023年

4月

- ■新入職員入庫式
- ■「しんきん iDeCo I 取扱開始
- ■法人保証ビジネスローン「アシスト」取扱開始
- ■「セコム株式会社ビジネスマッチングサービス」取 扱開始
- 財務局・ひろしま産業支援機構主催「事業者支援の 合同勉強会」開催

5月

- ■「りそな銀行iDeCo」取扱開始
- ■第39回信金会ゴルフコンペ開催

6月

- ■第75期诵常総代会
- ■「キャッシュレス納付共同推進宣言」参画
- ■出前講座の開催(広島県立庄原格致高等学校)
- ■日本フルハップ共催「椅子に座って行う健康体操」 開催

7月

- ■「おかげさまで生誕30周年記念定期預金」販売開始
- ■広島県内4しんきん共同企画マイカーローンキャッシュバックキャンペーン (7/3~9/29)
- ■キャッシュレス決済サービス「PayPay」との□座連 携開始
- SBC7月例会 [会員体験発表会] 開催
- ■広島県しんきん事業承継ネットワーク主催「事業承継オンラインセミナー」 開催



9月

- ■キャッシュレス決済サービス「J-Coin Pay」との□ 座連携開始
- ■第40回信金会ゴルフコンペ開催
- ■独立行政法人国際協力機構(JICA)が発行する 「防災・復興ボンド」への投資



10月

■「第3回広島県試食商談会」参加

11月

- ■合同マルシェ「広島のええもん大集合」開催
- ■「よい仕事おこしフェア〜地域を応援!信用金庫がつ なぐ大商談会」参加
- SBC視察旅行(東京)
- ■しんきん地域創生ネットワーク株式会社との「地方 自治体とのリレーション強化にかかる連携に関する 覚書」の締結
- ■第41回信金会ゴルフコンペ開催

12月

- ■中小企業再生ファンド「未来の架け橋投資事業有限 責任組合」に出資を行う組合契約の締結
- ■広島県が発行する「グリーンボンド」への投資

2024年

2 目

- ■スマホ決済サービス「Bank Pay」取扱開始
- ■「ことら送金」取扱開始

3月

■健康経営優良法人2024 (中小企業法人部門) 認定 取得